

Name : 森 智弥

Title : IBSB2012 参加報告

Workshop report:

私はボストン大学にて開催された、第12回バイオインフォマティクスおよびシステムズバイオロジー国際ワークショップ 2012 (IBSB2012) に参加させていただきました。私は"A Clique-Based Method Using Dynamic Programming for Unordered Tree Edit Distance Problem"という題目で口頭発表とポスター発表を行いました。これは木構造形式で保存された生物データを高速に比較するための計算手法について報告したものです。ポスターセッションではボストン大学の Gary Benson 先生、Luis Carvalho 先生、そして学生の Gerrit Korff さん等に質問を頂き、有意義な議論を行うことができました。特に Gary Benson 先生は配列のアラインメントが専門分野であることもあり、動的計画法アルゴリズムにも興味を示してくださいました。口頭発表でも同じく Gary Benson 先生や東京大学の宮野悟先生から質問や貴重なコメントを頂くことができました。今回の IBSB は私にとって初めての英語による対外発表であったこともあり、非常に多くのことを得ることができたワークショップでした。



ボストン大学



口頭発表の様子

ワークショップの最終日には Faculty Lab Presentations が行われました。これは、各研究室の様子と主な研究テーマが紹介されるセッションで、京都大学の3研究室をはじめ、ベルリン自由大学ら合わせて7つの研究室の発表がありました。それぞれの研究室がどのような研究テーマを行っているかということを口頭発表の形式で聞くことができるというのは珍しく、特に ITP による短期留学などの国際的な交流のさらなる発展に繋がることと思われます。

また、研究以外にも、夜には Trolley Tour, Ferry ride, そして Barbecue などのイベントが開催され、ボストン大学、ベルリン自由大学、そして、フンボルト大学の先生や学生達とさらに交流を深めることができる機会が設けられ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

最後に、去年に引き続き、今年もこのような素晴らしいワークショップに参加する機会を与えて下さった先生の皆様に心より感謝いたします。



Ferry ride の様子